



林野図書館

林野庁図書館ニュース

発行：林野図書館資料館

TEL：03-3501-0964

年末特集

2024年 どんな本が人気だったのか？をご紹介します！



林野庁図書館所蔵の図書資料で、今年（2024年1月から11月まで）貸出回数の多かったものをご紹介します。前記の11カ月間における貸出数は、延べ 1,126冊でした。

業務遂行の参考図書を求めて、自身のスキルアップのため、また趣味の探索や癒しの時間などなど様々な目的で図書館に足を運んでくださる皆さまのお役に立てますよう、図書資料や各種サービスの充実に努めてまいります。みなさまのご来館をお待ちしております！



改訂版 業務で使うQGIS ver.3 完全使いこなしガイド ver.3.22対応



林務行政、林業経営に活かせる。便利なデータ処理、地図化、ファイル作成が今すぐに。森林経営管理制度の支援ツールとしても最適。

著者：喜多耕一
出版社：全国林業改良普及協会（2022年）



森林・林業実務必携 第2版補訂版



林業実務に必要な技術・知識を、簡潔にわかりやすく解説。第2版刊行後の法律・JIS規格改正等を反映。

編集：東京農工大学農学部
出版社：朝倉書店（2024年）



身近な自然の法律 いきものづきあいルールブック



いきものを愛し、楽しむすべての人に！マンガと解説でわかりやすい法律＆マナー解説書。

著者：一日一種
出版社：誠文堂新光社（2024年）

～第4位以降～

『行政手続法・行政不服審査法 第3版』 編著：室井力、芝池義一、浜川清、本多滝夫 出版社：日本評論社（2018年）

最新かつ本格的な逐条解説書。平成26年の行政不服審査法全部改正と、その後の学説・判例に対応。

『鳥獣保護管理法の解説』 監修：環境省 出版社：大成出版社（2017年）

行政担当者、狩猟者、捕獲従事者必携の書です。平成27年5月29日施行対応（本書の内容は平成28年12月2日現在）

『日本百名山』 著者：深田久弥 出版社：新潮社（2005年）

日本人の生活に深く結ばれ、私たちの精神的風土の形成に大きな影響を与えてきた山々の個性を、短い文章のうちに、見事に際立たせた名著。

『森づくりの原理・原則 自然法則に学ぶ合理的な森づくり』 著者：正木 隆 出版社：全国林業改良普及協会（2018年）

専門的で難解になりがちな内容も、わかりやすい語り口、写真や図表でなるほど、納得。森林に興味のある方、林業関係に携わる方におすすめです。

『こども環境学』 監修：朝岡幸彦 出版社：新星出版社（2021年）

「環境学」とは、私たちをとりまく生命やモノのつながりを知り、どう行動するのか考えること。SDGsの土台となる環境問題を、小学生向けにゼロから解説。

日本の山林風景を描く美術作家の作品が一堂に会し、国内各地の山林風景の美しさをお楽しみいただけます。林野庁職員 平田美紗子の作品も展示されます。

第70回

日本山林美術展のご案内

（後援：林野庁、森林文化協会）

期 間：令和7年1月27日(月)～2月2日(日)

午前11時～午後6時

（初日は午後2時から、最終日は午後4時まで）

場 所：銀座アートホール(銀座8丁目 110番地高速道路ビル)



日本山林美術協会
ホームページ

農林水産省「消費者の部屋」展示

本の森に出かけよう ～みちかな樹木には魅力がいっぱい～

令和7年2月に「消費者の部屋」で『新・リン子の絵日記1・2』を中心とした林業マンガパネル及びリーフアート(葉っぱの切り絵)作品を展示します。また「森のリーフアーティスト うけさん」こと、佐野由輝(さのゆき)氏を講師にお招きし、リーフアートのワークショップを開催。オリジナルのしおりを製作します。みなさま、ぜひお立ち寄りください。（展示詳細等は、次号にてお知らせの予定です。）

展示期間：令和7年2月17日(月)～21日(金) 10時から17時

(17日は12時から、21日は13時まで)

会 場：農林水産省「消費者の部屋」

(東京都千代田区霞が関1-2-1 農林水産省北別館1階)

「ワークショップ」リーフアートでしおりを作ろう



講 師：佐野 由輝 氏

(国研) 森林研究・整備機構 森林整備センター職員

(公財) 日本自然保護協会自然観察指導員

参 加 費：無料



消費者の部屋
ホームページ



佐野由輝 作



新着図書・注目図書のご案内



林野庁図書館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等にご活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書資料を備え、皆様のご利用をお待ちしております。新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

図説 日本の森林 ー森・人・生き物の多様ななかかわりー



日本では北海道から南西諸島に至るまで実に様々な姿の森林が成立している。生物多様性の源である日本の森林を深く知るため全国各地の代表的・象徴的な森林を紹介し、森に暮らす多様な動物・昆虫や菌類の横顔、人との営みとの関わりにも触れて解説。科学的な正確さにも配慮し、最新の研究成果もわかりやすく盛り込んだ。

編集：日本森林学会
出版社：朝倉書店(2024年10月)

木質資源利用技術と市場

Wood Resource Utilization Technologies and Markets



★100%バイオマスプロダクトを目指した木質成形技術！
★立体成形パルプモールドやバルカナイズドファイバー、進化型ウッドプラスチックなどを詳述！
★建材、木質材料、木粉、ウッドプラスチック、木材パルプ、セルロース製品、ヘミセルロース、リグニン、バイオマスプラスチックの市場動向も解説！

監修：野中 寛
出版社：シーエムシー出版(2023年11月)

森のきのこを食卓へ

里山で、家で、おいしく楽しむ小規模栽培



大型施設での大量生産体制によりきのこが価格・流通両面で身近なものになってきた一方で、家族経営などの中小規模生産者は次々と閉業している。多様なきのこを未来へつないでいくために、研究者として何ができるのか？きのこが秘める可能性への熱いまなざし、試行錯誤を重ねながら一歩ずつ進んでいく堅実さが、実践可能で持続可能な栽培法を見出していく。

著者：増野 和彦
出版社：築地書館(2024年10月)

基礎から学ぶ GIS・地理空間情報



GISや地理空間情報の基礎を学べる入門書。GISソフトを扱う前に知っておきたい基本事項を網羅。豊富な事例でGISが社会でどう活用されているかを知ることができる。GIS初心者必携の一冊。

著者：桐村 喬、上杉 昌也、米島 万有子、相 尚寿、鈴木 重雄
出版社：古今書院(2024年9月)

ナタ1本ではじめる「里山林業」 山採り枝物で稼ぐコツ



里山林業とは、山に勝手に生えるお宝植物(天然枝物)で稼ぐ新しい林業の形。ナタ1本で誰でもでき、肥料も農薬もいらない。自分のペースで作業できる。本書は、売れる天然枝物&植物リストから採取・出荷の実際、多様な販路まで、まるごとわかる「里山林業」入門書です。

著者：津布 久隆
出版社：農山漁村文化協会(2024年11月)

ほしじいたけ ほしばあたけ まぼろしのいずみ



数ある「きのこ絵本」の中でも珍しい「ほしじいたけ」が主人公のシリーズ。長老きのこのほしじいたけとほしばあたけが、仲間のきのこを助けるために、体を張って大活躍します。そのパワーには、生のしいたけとは“ひと味”違う驚きのヒミツが！個性豊かなきのこたちの魅力も満点の、ユーモアと驚きたっぷり。最新刊はまぼろしのキノコハナピラタケと神秘的の泉のお話です。

著者：石川 基子
出版社：講談社(2024年9月)

森林・林業まんが・イラストをご活用ください！

こどもたちに森や林業のことを伝える教材として。
さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。
オフィスで、お店で、木材利用をお考えのみなさまへ。

森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとして
どなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。
データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)

森林業循環活用図(作：林野庁職員 平田美紗子)

連絡先：林野庁企画課林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表：03-3502-8111(内線6060) 直通：03-3501-0964

HP：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>